

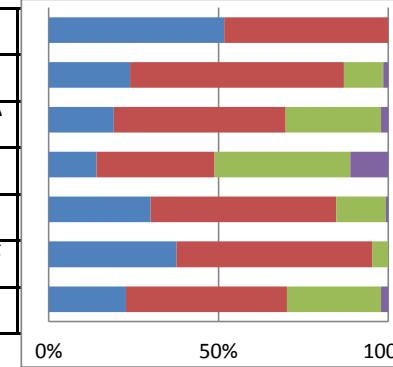


7月に実施いたしました学校評価の集計をお知らせいたします。お忙しい中、保護者の皆様から評価いただいたことを心からお礼申し上げます。教育活動を見直すことができるよう、保護者の皆様と子どもたち、そして教職員が、同じ項目を違う視点で評価できる形にしております。簡単な考察ですが、掲載しましたのでご一読いただければ幸いです。この結果を活かし、さらに子どもたち一人ひとりを大切にした教育活動を行っていきたいと思います。

今後とも、ご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。

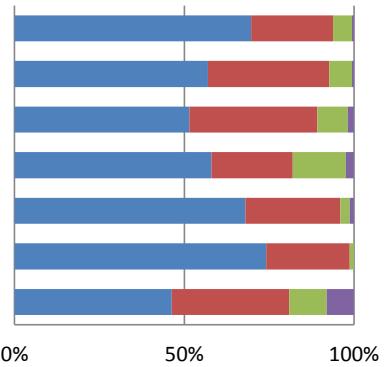
保護者による回答

1 お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。
2 お子さんは、授業が楽しくよく分かるといつていますか。
3 お子さんは、家で進んで学習に取り組んでいますか。
4 お子さんは、家で本をよく読んでいますか。
5 お子さんは、進んで「おはよう」「さようなら」「ありがとうございます」などのあいさつをしていますか。
6 お子さんは、思いやりのある心や優しい心が育っていますか。
7 お子さんは、「早寝・早起き」が身についていますか。



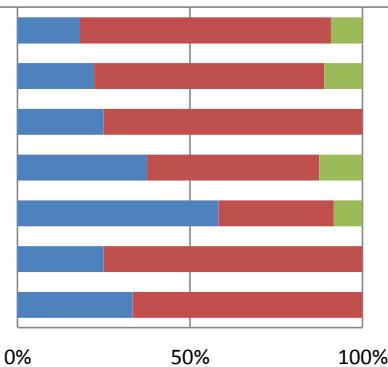
児童による回答

1 学校生活は楽しいですか。
2 授業は楽しくよく分かりますか。
3 家で進んで宿題や学習をしていますか。
4 本を読むのが楽しく、学校でも家でも本を読んでいますか。
5 自分から進んで、「おはよう」「さようなら」「ありがとうございます」などのあいさつをしていますか。
6 友だちや周りの人を大切にしていますか。
7 ふだん、「早寝・早起き」をする生活リズム身についていますか。

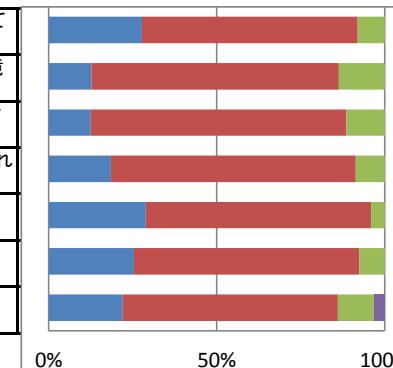


教職員による回答

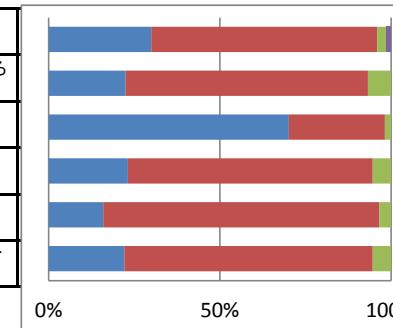
1 学校生活のあらゆる場面において、子どもが主体的に取り組める活動を意図的に行っている。
2 基礎・基本の学力の定着を図る取組を行っている。
3 家庭学習への働きかけや宿題の出し方の工夫を行っている。
4 進んで読書活動するよう工夫を行っている。
5 あいさつの指導をするとともに、率先して声かけを行っている。
6 一人一人を徹底的に大切にし、児童同士が互いに認め合うことのできる学級づくりを行っている。
7 基本的生活習慣を確立することの大切さを子どもたちに指導している。(保健だより等の活用)



8 お子さんに、きまりを守る大切さを指導されていますか。
9 ご家庭で、お子さんがじっくり学習できる環境を整えていただいているですか。
10 ご家庭で、お子さんと言葉づかいについて話されていますか。
11 お子さんに、その日のできごとについて話されていますか。
12 学校からの配付物に目を通されていますか。
13 PTA活動・地域活動に参加されていますか。
14 学校行事に参加されていますか。



15 教職員は、お子さんのことについて相談にのってくれますか。
16 学校は、学校だよりやホームページなどいろいろな取組を、保護者の方に伝えていますか。
17 学校は、学年(学級)だりなどで学習した内容や学校の様子を、保護者の方に伝えていますか。
18 学校は、保護者や地域の方々との交流を深め、積極的に参加していますか。
19 学校は、一人一人を大切にした教育活動を行っていますか。
20 教職員は、子どもたちにわかりやすい授業を進め、学力向上に努めていますか。



【はじめに】

今年度、昨年度までしていただいた評価アンケートの項目の見直しと整理を行い、評価の文言や内容が変わっているところがあります。そのため昨年度とは比較できないところもありますが、ご了承いただきますようお願ひいたします。また、保護者・児童・教職員の回答結果を並べているので、それぞれ三者の評価を比較することできるようにしてあります。

【設問1】

「学校は楽しいですか」の設問について、児童の約95%近くが「楽しい」「どちらかといえば楽しい」と評価しており(昨年度同時期は約90%)、大変うれしい結果となりました。しかし、そう感じていない子どももいます。全ての子どもが楽しいと自信をもって答えられるよう、子どもたちの思いを受け止めた教育活動しなければならないと、受け止めています。

楽しくわかりやすい授業を行うことは、我々教職に就く者にとって、もつとも大切にしなければならないことの一つです。全ての教員が、日々研鑽に努めているところですが、今回の保護者の皆様の評価では、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」合わせてが約90%弱、児童の評価が約90%程度という結果となりました。我々自身、授業の進め方、板書の書き方、指示の仕方など、今後さらに努力し、すべての児童が分かったことやできたことの喜びが次への意欲となり、確かな学力を身につけられるように取り組んでいきたいです。保護者の皆様におかれましても、各ご家庭で、テストや学習プリント、ノートなどをご覧いただき、お子さんが学校でどのような学習をしているか。学びが定着しているか確認していただきたいと思います。また、気になることがあれば担任にご相談ください。一緒に考え、共に力を合わせることで、子どもたちの学力を高めていきたいと思います。

【設問4】

読書についてですが、保護者・児童の評価ともに、本を読む習慣がまだ十分に確立しているとはいえない。本校では、今年度、教育委員会より図書支援員が配置され、本を貸し出す場から、授業の中で調べ学習などを行う学習図書館を目指し、図書室の整備に力を入れています。また、引き続き今年度も、PTAのサークルの方々が子どもたちのために、絵本の読み聞かせをしてくださっています。学校でも朝読書の時間の充実・工夫や図書室活用の活性化を図るなど、本を読む習慣の確立を図っていきたいと思いますので、なかなかお忙しいとは思いますが、ご家庭においても、お子さんと少しでも一緒に読書を楽しむ時間を設定してみてください。

【設問7】

昨年度は、「基本的な生活習慣が身についているか」という設問に対して保護者の皆様の約80%が「どちらかといえばそう思う」以上の回答でした。今年度は、基本的な生活習慣の中の『早寝・早起き』についての設問にしたところ約70%の評価にとどまりました。本校では、夏休みと冬休みの休業明けに『生活見直し週間』として基本的な生活習慣の確立を目指し、規則正しい生活をすることの意識づけを行っていますが、子どもたちの結果をみると、全般的に就寝時刻が遅いように感じます。早寝・早起きはもちろんのこと、基本的な生活習慣の確立は、健康な体を豊かな心を育み、学力の向上にもつながります。学校でも、これまで以上に取り組みの工夫をしていきますので、ご家庭でも、ご協力ををお願いいたします。

【教職員の自己評価について】

学級担任以外では回答できない項目もあり、その場合は、集計に入っています。

教職員の回答全般において、「大体出来ている(どちらかといえばそう思う)」が非常に多いです。今後の教育活動において、すべての項目に自信をもって「出来ている(そう思う)」がつかけられるよう、努力してまいりたいと思います。

学校評価の自由記述欄には、朱六校教育について、貴重なご意見をいただきました。今後の朱雀第六小学校教育の推進の参考とさせていただきます。ありがとうございました。



京都はぐくみ憲章
社会のあらゆる場で実践し、行動の輪を広げましよう！

